

**朱記問題は、補修講習で重要といわれた問題**

**問1 . 原則として学校、病院から一定の距離（保安距離）を保たなければならない旨の規定が設けられている製造所等で次のうちいくつあるか**

- 製造所
- 給油取扱所
- 屋内貯蔵所
- 屋外タンク貯蔵所
- 屋内タンク貯蔵所

**問2 . 法令上免状について次のうち正しいものはどれか**

- 免状には甲種危険物取扱者免状、乙種危険物取扱者免状、丙種危険物取扱者免状の3種類がある
- 免状の記載事項に変更を生じたときは自ら書き換えておくことができる
- 免状を滅失、汚損又は破損した場合は改めて危険物取扱者の試験を受けなければならない
- 免状を亡失した者が免状の再交付を受けた後に亡失した免状を発見したときは、書き換えを申請する際に提出しなければならない
- 都道府県知事から免状の返納を命じられるのは当該危険物取扱者の所属する製造所等が使用停止命令を命じられたときだけである

**問3 . 第4類の危険物であるエチルアルコールを200リットル貯蔵している同一場所に、次の危険物を貯蔵した場合、指定数量以上となる場合はどれか**

アセトアルデヒド	20リットル
トルエン	90リットル
酢酸	200リットル
アセトン	300リットル
グリセリン	500リットル

**問4 . 法令上、特定の製造所等に義務づけられている定期点検について次のうち誤っているものはどれか**

- 定期点検の記録は3ヶ月間保存しなければならない
- 定期点検は原則として1年に1回以上行わなければならない
- 定期点検は原則として危険物取扱者又は危険物施設保安員が行わなければならない
- 危険物取扱者又は危険物施設保安員以外の者がこの点検を行う場合には危険物取扱者の立会いを受けなければならない
- 移動タンク定期点検の実施対象である

**問5 . 製造所等の区分において建築物の面積、危険物の種類、数量、性状に関係なく第5種の消火設備を2個以上設置しなければならないものは次のうちどれか**

- 製造所
- 屋外タンク貯蔵所
- 屋内タンク貯蔵所
- 地下タンク貯蔵所

屋外貯蔵所

**問 6 . 危険物を貯蔵し、取扱うタンクの容量制限で正しいものはどれか**

簡易タンク貯蔵所のタンク容量	1,000 リットル以下
移動タンク貯蔵所のタンク容量	2,000 リットル以下
屋内タンク貯蔵所のタンク容量	3,000 リットル以下
地下タンク貯蔵所のタンク容量	5,000 リットル以下
給油取扱所の専用タンク容量	定められていない

**問 7 . 法令上危険物の運搬に関する基準で次のうち誤っているのはどれか**

危険物は原則として政令および規則で定める運搬容器に収納し積載しなければならない

第 1 種の危険物、自然発火性物品、第 4 類の危険物のうち特殊引火物、第 5 類の危険物または第 6 類の危険物は日光の直射をさけるため遮光性の被服で覆わなければならない

第 1 類の危険物のうちアルカリ金属の過酸化物、第 2 類の危険物のうち鉄粉、金属粉、マグネシウム粉若しくは禁水性物品は雨水の浸透を防ぐため防水性の被服で覆わなければならない

第 5 類の危険物のうち 55 以下の温度で分解する恐れのあるものは、保冷コンテナに収納するなどの適切な温度管理をしなければならない

危険物は高圧ガス（内容積 120 リットル以上）と同一の車両に混載することができる

**問 8 . 法令上液体の危険物（二硫化炭素を除く）の屋外貯蔵タンクの防油堤の基準で誤りはどれか**

防油堤の高さは 0.5 m 以上としなければならない

防油堤は鉄筋コンクリートまたは土で作り、かつその中に収納された危険物が当該防油堤の外に流出しない構造であること

防油堤の容量は当該タンクの 100% とし、2 つ以上のタンクの周囲に設ける防油堤の容量は、当該タンクの容量の 110% 以上としなければならない

その内部の滞水を外部に排水するための水抜口を設けること

高さが 1 m を超える防油堤には概ね 30 m ごとに堤内に入出入りするための階段を設置し、又は土砂の盛上げなどを行わなければならない

**問 9 . 危険物保安監督者に関する記述のうち正しいのはどれか**

危険物保安監督者を定めなければならない製造所等には危険物保安統括責任者を定めなければならない

屋外タンク貯蔵所には危険物保安監督者を置かなければならない

危険物保安監督者を定めるには都道府県知事の許可が必要である

危険物保安監督者は、甲種、乙種または丙種危険物取扱者の中から選任しなければならない

危険物保安監督者は危険物施設保安員の指示に従って保安の監督をしなければならない

**問 10 . 法別表に危険物の品名として掲げられているものの組み合わせとして正しいものはどれか**

カリウム、プロパン

黄リン、消石灰

塩酸、ニトロ化合物

アルコール類、硝酸

液体窒素、硝酸塩類

**問 1 1 . 危険物取扱者について誤っているものはどれか**

危険物取扱者でなければ危険物保安統括管理者になれない

危険物取扱者でなくとも危険物施設保安員になることができる

丙種危険物取扱者は危険物取扱者以外の者による危険物の取扱作業に立会うことはできない

移動タンク貯蔵所で危険物を移送する場合、移送者として危険物取扱者が同乗していれば運転する者は危険物取扱者でなくともよい

甲種危険物取扱者はすべての危険物を取扱うことができる

**問 1 2 . 予防規定を定めた場合、製造所等が行わなければならない手続きとして正しいのはどれか**

市町村長等の認可を受ける

所轄消防長または消防署長に通報する

所轄消防署長に届け出る

市町村長等に通報する

所轄消防長に届け出る

**問 1 3 . 法令違反とこれに対する各種命令のうち市町村長等が命じることができないものはどれか**

定期点検の不履行      製造所等の使用禁止命令

亡失した免状の再交付申請の未実施      免状返納命令

危険物保安監督者の業務不履行      危険物保安監督者の解任の命令

危険物の無許可貯蔵、取扱い      危険物除去等の命令

事故発生時の応急措置不履行      製造所等の所有者等に対する応急措置命令

**問 1 4 . 製造所等の定期点検について誤っているものはどれか**

定期点検の記録は一定期間保存することが定められている

定期点検しなければならない製造所等は政令で定められている

定期点検は1年に1回以上行うことが義務づけられている

定期点検の実施者は危険物取扱者に限定されている

定期点検は製造所等の位置、構造及び設備が技術上の基準に適合しているかどうかについて行う

**問 1 5 . 給油取扱所における取扱いの基準で次の文の ( A ) ( B ) に当てはまる数値で正しいものはどれか**

「移動貯蔵タンクから専用タンクに危険物を注入するとき専用タンクの注入口から ( A ) m 以内の部分及び専用タンクの通気管の先端から水平距離 ( B ) m 以内の部分においては、他の自動車等が駐車することを禁止するとともに自動車等の点検、若しくは整備または洗浄を行わない」

2 . 1

3 . 1 . 5

4 . 2

5 . 2 . 5

6 . 3

**問16 . 燃焼について誤っているものはどれか**

- メタンが燃焼して完全に二酸化炭素と水になることを完全燃焼という
- ニトロセルロースは分子内に多量の酸素を含有し、その酸素が燃焼に使われる。これを内部（自己）燃焼という
- ガソリンのように発生した蒸気がその液面上で燃焼することを表面燃焼という
- 木材のように熱分解生成ガスをまず燃焼するものを分解燃焼という
- 灯油のように発生した蒸気が燃焼するものを蒸発燃焼という

**問17 . 鉄及び鉄合金を主体とした構造物における腐食速度増加に及ぼす環境で、もっとも影響の少ないものはどれか**

- 二酸化炭素を含む空気中
- 湿度の高い空気中
- 0 以下の乾燥した大気中
- 温度変化の激しい大気中
- 二硫化いおうを含む大気中

**問18 . 単体、化合物および混合物について正しいのはどれか**

- 水は酸素と水素の化合物
- 酸素は単体であるが、オゾンは化合物である
- エチルアルコールは、原油と同様に種々の炭化水素の化合物である
- ナトリウムや亜鉛などは、2種類以上の元素からできているので化合物である
- 空気は酸素と窒素の化合物である

**問19 . 消火理論に関する記述のうち誤っているのはどれか**

- 泡消火剤にはいろいろなものがあるがいずれも窒息効果である
- 消火するには燃焼の三要素のうち一要素を取り除けばよい
- 一般に空気中の酸素が一定濃度以下になれば燃焼は停止する
- 除去効果とは酸素と点火減とを同時に取り除いて消火することである
- ハロゲン化物消火剤は負触媒作用による消火効果が大きい

**問20 . 油火災及び電気火災の両方に適応した消化剤の組み合わせで正しいのはどれか**

- ハロゲン・泡・二酸化炭素
- ハロゲン・霧状の強化液・粉末消火剤
- 粉末消火剤・二酸化炭素・棒状の強化液
- 二酸化炭素・泡・霧状の強化液
- 棒状の強化液・ハロゲン・粉末消火剤

**問21 . 静電気について次のうち誤っているのはどれか**

- 作業する床や靴の電気抵抗が大きいと静電気の蓄積も大きくなる
- 帯電した物体が放電するときのエネルギーの大小は可燃性ガスの発火に影響しない
- 夏、人体に帯電しないのは汗、湿気等により静電気が他に漏れているからである

接触分離する二つの物体の種類および組合せによって発生する静電気の大きさや極性が異なる  
接触面積や接触圧の大小によって発生する静電気の大きさが異なる

**問 2 2 . 次の文のうち ( ) にあてはまる正しい語句の組合せはどれか**

「物質と物質とが作用しその結果、新しい物質ができる変化が ( ) である。また、2種類、あるいはそれ以上の物質から別の物質ができることを ( ) といい、その結果できた物質を ( ) という」

- 物理変化 化合 化合物
- 化学変化 混合 混合物
- 化学変化 重合 化合物
- 物理変化 混合 混合物
- 化学変化 化合 化合物

**問 2 3 . 次のうち正しいのはどれか**

- 引火点と発火点においては固体は混合比に関係なく燃焼する
- 可燃性蒸気と空気との混合気体は混合比に関係なく燃焼する
- 木炭、コークスなどの燃焼を分解燃焼という
- 沸点の高い可燃性液体には引火点がない
- 一般に固体や液体の燃焼は酸素濃度を高くすると燃焼速度は速くなる

**問 2 4 . 酸の性状で次のうち誤っているのはどれか**

- 酸は水溶液中で電離して水素イオンを生じる
- すっぱい味がする
- 酸はすべて酸素を含む化合物である
- 硫酸などの酸は亜鉛と反応して水素を発生する
- 酸と塩基を中和させると塩と水を生じる

**問 2 5 . 容器内で燃焼している動植物油に注水すると危険な理由として最も適切なものはどれか**

- 水が容器の底に沈み徐々に油面を押し上げるから
- 高温の油と水の混合物は単独の油よりも燃焼性が低くなるから
- 注水が空気を巻き込み火炎及び油面に酸素を供給するから
- 油面をかき混ぜ油の蒸発を容易にするから
- 水が激しく沸騰し燃えている油を飛散させるから

**問 2 6 . 危険物の性状で次のうち誤っているのはどれか**

- 危険物には常温で気体、液体、固体のものがある
- 不燃性の液体および固体で酸素を分離して他の燃焼を助けるものがある
- 水と接触して発熱し、可燃性ガスを生成するものがある
- 危険物には単体、化合物及び混合物の三種類がある
- 分子内に酸素を含んでおち他から酸素の供給がなくても燃焼するものがある

**問 2 7 . ジエチルエーテルは空気と長く接触し、さらに日光にさらされると過熱、摩擦、衝撃などにより爆発などの危険性を生じるが、その理由として考えられるものは次のうちどれか**

- 燃焼範囲が広がるから
- 酸素と水素を生じるから
- 爆発性の過酸化物を生じるから
- 液温が上昇して引火点に達するから
- 発火点が著しく低下するから

**問 2 8 . 消火方法として効果が比較的小さいものは次のうちどれか**

- 灯油の火災に粉末消化剤を使用する
- ガソリンの消火に泡消化剤を使用する
- エチルアルコールの消火に強化液（棒状）の消化剤を使用する
- 動植物油類の火災に二酸化炭素消化剤を使用する
- 潤滑油の火災にハロゲン化消化剤を使用する

**問 2 9 . 第 4 類の危険物の性状で次のうち正しいものはどれか**

- 蒸気比重が小さいものほど引火点が高い
- 引火点の低いものほど発火点も低い
- 発火点の低いものほど発火しやすい
- 蒸気比重が大きいものほど引火点が高い
- 引火点の低いものほど蒸発しにくい

**問 3 0 . 次のうち水によく溶けるものの組み合わせはどれか**

- A ) ガソリン ・ B ) 酸化プロピレン ・ C ) ベンゼン ・ D ) アセトアルデヒド ・ E ) エチルアルコール ・ F ) トルエン
- A , B , C
  - B , D , F
  - B , D , E
  - D , E , F
  - A , C , E

**問 3 1 . ガソリンに関する記述のうち誤っているのはどれか**

- 水に溶けない
- 自動車用ガソリン ・ 工業用ガソリンがある
- 純度の高いものは無色無臭である
- 蒸気は空気より重い
- 流動、摩擦により静電気が発生しやすい

**問 3 2 . 灯油及び軽油に共通する性質として誤っているのはどれか**

- 水より軽い

引火点は常温より高い  
蒸気は空気よりも重い  
引火点は100より低い  
水には溶けない

**問33. 移動貯蔵タンクから地下に埋設された地下タンクに危険物を注入する場合の必要な注意事項として、次のうち誤っているのはどれか**

液体の危険物を注入するときは地下貯蔵タンクの注入口に移動貯蔵タンクの注入ホースを堅結すること  
ガソリン等静電気により火災が発生する恐れがある危険物を注入するときは移動貯蔵タンクを設置すること  
移動貯蔵タンク及び地下埋蔵タンクの危険物の種類、数量および注入口の選択に誤りが無いことを確認する  
給油取扱所の専用タンクに危険物を注入しながらそのタンクに接続する固定給油設備を使用して給油するときは自動車のエンジンを停止する  
地下埋蔵タンクの計量口の閉鎖を徹底する

**問34. 液温が常温のとき、引火の危険性がある危険物のみの組合せは次のうちどれか**

ガソリン・軽油・エチルアルコール  
シリンダー油・酸化プロピレン・エチルアルコール  
ガソリン・キヤー油・ジエチルエーテル  
ガソリン・ジエチルエーテル・二硫化炭素  
二硫化炭素・アセトン・キヤー油

**問35. ベンゼンの性状で次のうち誤っているのはどれか**

揮発性のある無色透明な液体で芳香がある  
水によく溶けるが多くの有機溶剤には溶けない  
一般に樹脂、油脂などをよく溶かす  
融点が低く5.5であるため冬期には固化することがある  
蒸気は毒性が強いため吸入すると危険である

回答

問1：3、問2：1、問3：4、問4：1、問5：4、問6：5、問7：5、問8：3、問9：2、問10：4  
問11：1、問12：1、問13：2、問14：4、問15：2、問16：3、問17：3、問18：1、問19：4  
問20：2、問21：2、問22：5、問23：5、問24：3、問25：5、問26：1、問27：3、問28：3  
、問29：3、問30：3、問31：3、問32：4、問33：4、問34：4、問35：2